

2020

東京オリンピック・パラリンピックに向けて  
「障がい者アスリートの育成について」

全盲スイマーがパラリンピックに出場するまでの道程における選手とコーチの日常的な取り組み・サポート内容などの語りの中から、選手(児童・生徒)の可能性を最大限発揮できる人間関係の構築、環境の創造などについて、多様な示唆あるいは新たな気づきを得るとともに、実践するための素地を高めます。

平成29年

3月11日 Sat 10:00-12:00

金沢星稜大学 B21教室

金沢市御所町丑10番地1



Profile

東京ガス所属

木村 敬一

2歳の時に病気のため視力を失い、10歳から水泳を始めた。リオパラリンピックでは、銀メダル2個、銅メダル2個と、日本代表では最多となる個人で4個のメダルを獲得し、その闘いぶりは日本中に感動を呼んだ。



野口 智博

Profile

日本大学文理学部教授

自由形元日本記録保持者。現役時代はインカレ4連覇。引退後は日本大学のコーチに就任しインカレ3連覇。水泳研究に励む傍ら、木村敬一選手のパーソナルコーチとして二人三脚で4個のメダルを獲得した。



10:00

挨拶

金沢星稜大学人間科学部 学部長・教授 大森 重宜

10:05-10:45

記念講演

講師 木村 敬一氏(選手)&野口 智博氏(コーチ)

『リオデジャネイロパラリンピックに  
おけるメダル獲得までの道程』

座長 奥田 鉄人  
(金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科教授)

10:50-12:00

シンポジウム  
パラアスリートの育成について

<シンポジスト>

- 木村 敬一氏 (選手:東京ガス)
- 野口 智博氏 (コーチ:日本大学文理学部教授)
- 吉田 聡美氏 (心理スタッフ:日本パラリンピック委員会、コンディショニングラボ)
- 森光 佑矢 (選手:陸上 2017 デフリンピック代表内定)  
※金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科3年生

<コーディネーター>

- 井上 明浩 (金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科 学科長・教授)
- 岩岡 研典 (金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科教授)

# スケジュール

時間	内容	
10:00	挨拶	金沢星稜大学人間科学部 学部長・教授 大森 重直
10:05-10:45	記念講演	講師 木村 敬一氏(選手)、野口 智博氏(コーチ)
10:50-12:00	シンポジウム	パラアスリートの育成について
	<b>シンポジスト</b>	木村 敬一氏 〈選手：東京ガス〉 野口 智博氏 〈コーチ：日本大学文理学部教授〉 吉田 聡美氏 〈心理スタッフ：日本パラリンピック委員会、コンディショニング・ラボ〉 森光 佑矢 〈選手：陸上2017デフリンピック代表内定〉 ※金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科3年生
	<b>コーディネーター</b>	井上 明浩 〈金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科 学科長・教授〉 岩岡 研典 〈金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科教授〉

# アクセス

## 金沢駅から

### JRバス 兼六園口(東口) 4番のりば

牧線、鳴和・星稜高経由、東長江または小二又方面行き「星稜高校」下車徒歩1分。(乗車時間約15分)兼六園口4番のりばから発車するその他のJRバスは、すべて「鳴和」下車、徒歩10分。

### 北陸鉄道バス 兼六園口(東口) 1番のりば又は7番のりば

柳橋方面行き「鳴和」下車、徒歩10分。(乗車時間約15分)

### 自動車

兼六園口(東口)から車で約10分。

## 東金沢駅から

東口から徒歩20分。(車で約3分)金沢星稜大学・星稜高校行き「星稜高校」下車、徒歩1分。(乗車時間約3分)

## 北陸自動車道 森本インターから

山側環状(金沢東部環状道路)を兼六園方面へ向かい東長江出口より1分。

## 小松空港から

高速バス利用で金沢駅まで約40分。

## 富山県 南砺方面から

加越能バス 福光駅前から南砺金沢線 金沢駅西口行き「星稜大学前」下車、徒歩3分。(乗車時間約40分)



## 金沢星稜大学・総合研究所

電話・FAXまたはE-mailでお申し込みください。

TEL 076-253-3984 FAX 076-253-3998 E-mail seiryu-gakkai@seiryu-u.ac.jp

名前	所属	電話番号またはE-mail

ご記入いただきました個人情報は、当講演会の運営管理の目的のみに利用させていただきます。

FAX 076-253-3998